

# 保健管理概要

第38号 2022年



Akita University

秋田大学保健管理センター



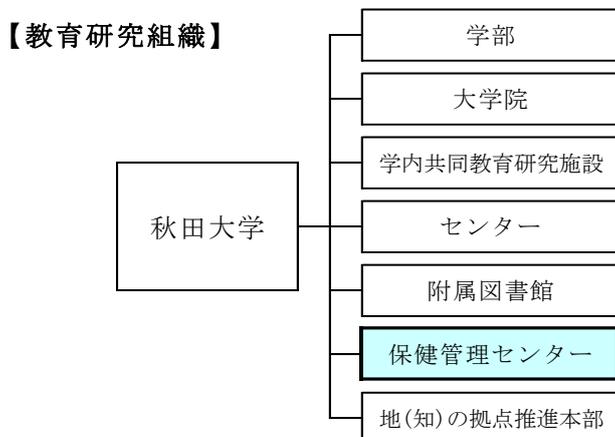
# 目 次

I	令和4年度 保健管理体制	
1.	組織図	1
2.	沿 革	1
3.	職 員	2
4.	学校医	2
5.	学外カウンセラー	2
6.	歴代職員	2
II	令和4年度 年間業務内容	3
III	令和4年度 保健管理業務概要	
1.	学生保健管理実施状況	
(1)	学生定期健康診断検査項目	6
(2)	学生定期健康診断受診状況	7
(3)	各検査項目別受診状況及び結果	9
(4)	秋季留学生健康診断受診状況	10
(5)	生活問診票結果	11
(6)	学部新入生における麻疹ワクチン接種状況	18
2.	職員保健管理実施状況	
(1)	職員健康診断対象者及び検査項目	19
(2)	職員一般定期健康診断受診状況	20
(3)	特殊健康診断	21
3.	保健管理センター利用状況	
(1)	学部別・月別利用者数	22
(2)	疾病別利用者数	23
(3)	健康相談件数	24
(4)	学生相談 相談者内訳	24
(5)	学生相談 来談方法	24
(6)	学生相談 相談内容内訳	25
(7)	健康診断証明書 発行内訳	25
(8)	紹介状発行内訳	26

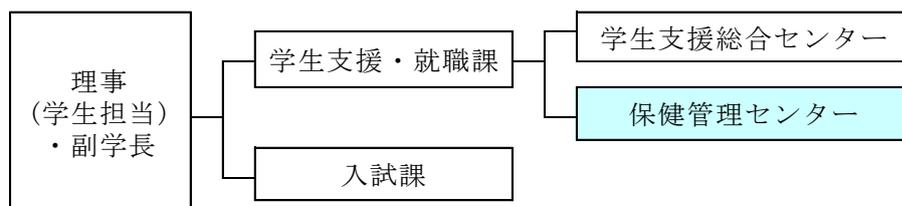
IV	安全衛生活動報告	
1.	キャンパス内定期巡視及び安全衛生委員会への出席……	27
2.	職員定期健康診断事後措置（保健指導） ……………	27
3.	長時間労働者面接 ……………	27
4.	高ストレス者面接 ……………	27
5.	病休者の復帰前面談 ……………	27
V	教育・研究活動報告	
1.	学生講義	
(1)	教養教育科目 ……………	28
(2)	医学部講義 ……………	29
(3)	他大学講義 ……………	29
2.	禁煙支援システム（禁煙外来） ……………	29
3.	講演会等実施状況 ……………	30
4.	研究報告 ……………	32
VI	新型コロナウイルス感染防止対策について ……………	33
	〔資料1〕 体調不良時の対応について ……………	34

# I 令和4年度 保健管理体制

## 1. 組織図



【事務組織】



## 2. 沿革

昭和 49 年 4 月 1 日	保健管理センター設置準備委員会発足
昭和 49 年 4 月 11 日	国立学校設置法施行規則の一部改正により保健管理センター設置、 学長 渡辺武男が所長事務取扱に発令された
昭和 49 年 5 月 8 日	保健管理センター規程及び保健管理委員会規程が制定された
昭和 49 年 8 月 1 日	初代保健管理センター所長に医学部教授 増田久之(第一内科)が併任 された
昭和 54 年 3 月 30 日	新保健管理センターが竣工した(計算センター(現 情報統括センター) と合築)
平成 元年 1 月 26 日	現在地への移転工事が竣工した
平成 16 年 4 月 1 日	法人化に伴い、秋田大学保健管理センター規程が制定された
平成 23 年 9 月 12 日	保健管理センター増築工事が竣工した

3. 職員 所長(併) 教授 伏見 雅人  
 准教授 佐野 正明  
 看護師 藤原 友紀子  
 看護師 安保 智秋  
 看護師 荻原 佐智代 (非常勤)

4. 学校医 産科婦人科 助教 藤嶋 明子  
 精神科 教授 太田 英伸 ※作業療法学講座所属  
 精神科 講師 竹島 正浩  
 皮膚科 助教 山川 岳洋  
 眼科 医員 西山 俊吾  
 耳鼻咽喉科 医員 松本 佳那

5. 学外カウンセラー 後藤 優子 (非常勤) 中野 薫 (非常勤)  
 (学生相談所専門相談員) 横尾 裕紀子 (非常勤) 進藤 晴美 (非常勤)

## 6. 歴代職員

### ①所長(併)

氏名	所属	在任期間	備考
渡邊 武男	学長	昭49. 4. 11～昭49. 7. 31	事務取扱
増田 久之	医学部	昭49. 8. 1～昭52. 3. 15	
金澤 知博	医学部	昭52. 3. 16～昭56. 3. 15	
井上 修一	保健管理センター	昭56. 3. 16～平10. 3. 31	
苗村 育郎	保健管理センター	平10. 4. 1～平28. 3. 31	
伏見 雅人	保健管理センター	平28. 4. 1～	

### ②保健管理医

氏名	診療科	職名	在任期間	備考
荒川 弘道	内科	講師	昭49. 8. 1～昭53. 9. 30	
井上 修一	内科	教授	昭53. 10. 1～平10. 3. 31	
久場 政博	精神科	講師	昭53. 10. 1～昭57. 3. 31	
稲村 茂	精神科	助手	昭57. 4. 1～昭59. 3. 31	
大川 匡子	精神科	助手 講師	昭59. 4. 1～昭60. 4. 30 昭60. 5. 1～平 2. 12. 31	
苗村 育郎	精神科	助手 講師 助教授 教授	平 3. 1. 1～平 3. 2. 15 平 3. 2. 16～平 4. 3. 31 平 4. 4. 1～平10. 3. 31 平10. 4. 1～平28. 3. 31	
小林 政雄	内科	准教授	平10. 4. 1～平31. 3. 31	
伏見 雅人	精神科	教授	平28. 4. 1～	
佐野 正明	内科	准教授	平31. 4. 1～	

## II 令和4年度 年間業務内容

月	業 務	内 容
4月	入学式(秋田県立武道館)午前・午後二部開催  教養教育科目 「大学生と健康A」授業開始  学生定期健康診断(卒業年次)  長時間労働者面接指導  衛生管理者学内巡視	看護業務担当(医務室)  Web授業〔オンデマンド型〕 青年が直面している心とからだの健康状況を認識し、 将来の生活の支えとなることを目的として行う  胸部X線撮影、問診票 内科診察、血圧測定、尿検査 身体測定(身長、体重)、視力検査  疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
5月	X線室漏洩線量測定  長時間労働者面接指導  衛生管理者学内巡視	外部機関に依頼(千代田テクノル)  疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
6月	学生定期健康診断(新入生・新編入生)  職員一般定期健康診断(手形キャンパス) (秋田県総合保健事業団へ委託)  放射線業務従事者特別健康診断(1回目)  有機溶剤、特定化学物質 取扱者健康診断(1回目)  粉じん作業従事者健康診断  全国大学保健管理協会総会 国立大学保健管理施設協議会総会  長時間労働者面接指導  衛生管理者学内巡視	胸部X線撮影、問診票 内科診察、血圧測定、尿検査 身体測定(身長、体重)、視力検査、聴力検査  胸部X線撮影 内科診察、血圧測定、視力検査、聴力検査 身体測定(身長、体重)、腹囲測定 尿検査(早朝尿) 肝機能、脂質、血糖、貧血検査、HbA1c、クレアチニン、 尿酸、ペプシノゲン) 大腸検査(便潜血) 心電図検査  問診票、末梢血検査、眼科、皮膚科  診察、肝機能検査、検尿等  問診票、胸部X線検査(直接撮影)  Web開催 Web開催  疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
7月	第59回全国大学保健管理研究集会東北地方 研究集会(当番校:秋田大学)  国立大学保健管理施設協議会 東北地方部会会議  秋田大学オープンキャンパス  長時間労働者面接指導  衛生管理者学内巡視	Web開催  Web会議  医務室  疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接

月	業 務	内 容
8月	職員健康診断事後措置 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	個別保健指導、医療機関へ紹介 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
9月	職員健康診断事後措置 職員胃部検診(手形キャンパス) 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	個別保健指導、医療機関へ紹介 保健事業団へ依頼 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
10月	「大学生と健康B」授業開始 総合型選抜 I 試験(国際資源学部・理工学部) 学生定期健康診断(3年生) 留学生健康診断(秋季入学の外国人留学生) 第60回全国大学保健管理研究集会 (当番校:北里大学) 保健管理施設協議会 総会 秋田大学大学祭(2日間) 秋田大学総合防災訓練 毒物及び劇物危険物点検 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	前期と同じ 医務室 胸部X線撮影、身体測定(身長、体重) 血圧測定、内科診察、尿検査 医師1名参加 オンライン開催 医務室 救護室 チェック票に基づいて施設内を点検、報告 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
11月	学生定期健康診断(2年生) 学校推薦型選抜 I・総合型選抜 I 試験 (教育文化学部) 東北地方部会 保健・看護分科会幹事会 ストレスチェック実施 高ストレス者面接指導 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視 X線室漏洩線量測定	胸部X線撮影、身体測定(身長、体重) 血圧測定、内科診察、尿検査 医務室 Web会議 医師による面接 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接 外部機関に依頼(千代田テクノル)

月	業 務	内 容
12月	放射線業務従事者特別健康診断(2回目) 有機溶剤、特定化学物質 取扱者健康診断(2回目) 第44回全国大学メンタルヘルス学会 (当番校:一橋大学) 秋田大学ISO14001更新審査 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	保健事業団へ依頼(問診票、末梢血検査、眼科、皮膚科) 保健事業団へ依頼 (診察、肝機能検査、検尿等) Web開催 手形・保戸野キャンパス 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
1月	大学入学共通テスト 学校推薦型選抜Ⅱ・総合型選抜Ⅱ 大学入学共通テスト追試験 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	医務室 医務室 医務室 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
2月	一般選抜前期日程試験 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	医務室 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
3月	一般選抜後期日程試験 第24回全国大学フィジカルヘルスフォーラム (当番校:名古屋大学) 一般選抜前期・後期日程追試験 卒業式(ミルハス) 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	医務室 現地開催 医務室 看護業務担当(医務室) 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接

会議	学生支援企画会議 学生特別支援室会議 学生サポートルーム担当者会議	センター所長参加 センター所長参加 看護師1名出席
委員会	手形キャンパス安全衛生委員会 保戸野キャンパス安全衛生委員会 秋田大学(手形・保戸野地区)環境管理委員会	医師(産業医)2名、看護師(衛生管理者)1名出席 医師(産業医)2名出席 看護師1名出席

### Ⅲ 令和4年度 保健管理業務概要

#### 1. 学生保健管理実施状況

##### (1) 学生定期健康診断検査項目

		新入生	新編入生	卒年次生	左記以外の学生	摘要
計測・検査	身長・体重	○	○	○	○	
	胸部X線撮影	○	○	○	※1	デジタル撮影
	検尿	○	○	○	○	尿糖・蛋白・潜血
	血圧	○	○	○	○	自動血圧計
	視力	○	○	○		簡易式視力計
	聴力	○	○	△		オージオメーター
診察	内科	○	○	○	○	既往歴の問診を含む
	耳鼻科	○	○			問診票
	眼科	○	○			問診票

○ 全員対象の項目

△ 新入生の健診時に所見のあった学生が対象

結核予防法の一部改正に伴い、平成17年度より胸部X線撮影の対象者を次の通りとした

##### A. 新入生

1. 学部学生 1年生(新入生)
2. 研究科 1年生(新入生)
3. 各学部 新編入生

##### ※1 B. 実習のある学生

4. 教育実習への参加が予定されている学生
5. 介護等体験への参加が予定されている学生
6. 病院実習への参加が予定されている学生
7. インターンシップへの参加が予定されている学生
8. その他、医療関係施設等に実習予定の学生
9. 前年度上記5～8の実習に参加した学生
10. 海外資源フィールドワークへの参加が予定されている学生

##### C. 就職活動をする学生

##### D. 経過観察の学生

11. 前年度の健診で、要経過観察と判定された学生

(2) 学生定期健康診断受診状況

【学 部】

学 部		学 年	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
国際資源学部		1 年 次	138	118	20	85.5%
		2 年 次	130	102	28	78.5%
		3 年 次	131	121	10	92.4%
		4 年 次	120	100	20	83.3%
		計	519	441	78	85.0%
教育文化学部		1 年 次	220	213	7	96.8%
		2 年 次	219	211	8	96.3%
		3 年 次	234	189	45	80.8%
		4 年 次	218	201	17	92.2%
		計	891	814	77	91.4%
医学部	医学科	1 年 次	127	125	2	98.4%
		2 年 次	141	130	11	92.2%
		3 年 次	123	108	15	87.8%
		4 年 次	134	117	17	87.3%
		5 年 次	127	117	10	92%
		6 年 次	128	115	13	89.8%
		計	780	712	68	91.3%
	保健学科	1 年 次	111	109	2	98%
		2 年 次	110	109	1	99.1%
		3 年 次	105	102	3	97%
		4 年 次	105	105	0	100.0%
計		431	425	6	98.6%	
理工学部		1 年 次	436	398	38	91.3%
		2 年 次	423	307	116	72.6%
		3 年 次	436	345	91	79.1%
		4 年 次	415	359	56	86.5%
		計	1,710	1,409	301	82.4%
学部合計			4,331	3,801	530	87.8%

【 大学院 】

研 究 科	学 年	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
国際資源学研究科 博士前期課程	1 年 次	47	41	6	87.2%
	2 年 次	48	45	3	93.8%
	計	95	86	9	90.5%
国際資源学研究科 博士後期課程	1 年 次	20	6	14	30.0%
	2 年 次	9	9	0	100.0%
	3 年 次	10	10	0	100.0%
	計	39	25	14	64.1%
教育学研究科修士課程	1 年 次	7	5	2	71%
	2 年 次	8	2	6	25.0%
	計	15	7	8	46.7%
教育学研究科 専門職学位課程	1 年 次	15	7	8	46.7%
	2 年 次	7	5	2	71.4%
	計	22	12	10	54.5%
医学系研究科修士課程	1 年 次	2	1	1	50.0%
	2 年 次	2	0	2	0%
	計	4	1	3	25%
医学系研究科博士前期課程	1 年 次	15	2	13	13.3%
	2 年 次	14	1	13	7.1%
	計	29	3	26	10.3%
医学系研究科博士後期課程	1 年 次	6	0	6	0.0%
	2 年 次	3	0	3	0.0%
	3 年 次	3	0	3	0.0%
	計	12	0	12	0.0%
医学系研究科博士課程	1 年 次	32	1	31	3.1%
	2 年 次	35	1	34	2.9%
	3 年 次	32	0	32	0.0%
	4 年 次	77	0	77	0.0%
	計	176	2	174	1.1%
理工学研究科 博士前期課程	1 年 次	211	195	16	92.4%
	2 年 次	154	137	17	89.0%
	計	365	332	33	91.0%
理工学研究科 博士後期課程	1 年 次	12	8	4	66.7%
	2 年 次	9	6	3	66.7%
	3 年 次	21	5	16	23.8%
	計	42	19	23	45.2%
工学資源学研究科 博士後期課程	3 年 次	2	0	2	0.0%
	計	2	0	2	0.0%
先進ヘルス工学院修士課程	1 年 次	10	10	0	100.0%
	2 年 次	5	5	0	100.0%
	計	15	15	0	100.0%
大学院合計		816	502	314	61.5%
全学生総計		5,147	4,303	844	83.6%

\*対象者数は令和4年5月1日現在の在籍学生数

### (3) 各検査項目別受診状況及び結果

#### ①X線検査結果

	受検者数	要精査数	内 訳									結 果			
			気胸	結節影	線状影	粒状影	陳旧性炎症	骨陰影	空洞用陰影	漏斗胸術後	CTR拡大	異常なし	経過観察	要医療	未受診
学部	3,795	17	1	10	1	0	0	2	1	1	1	14	1	1	1
大学院	503	6	0	4	0	1	1	0	0	0	0	3	2	0	1
合計	4,298	23	1	14	1	1	1	2	1	1	1	17	3	1	2

#### ②血圧測定結果

	受検者数	健診時高血圧者数	再検査					家庭血圧対象者	所 見				結 果	
			受検者数	異常なし	I度高血圧	II度高血圧	III度高血圧		実施せず	異常なし	白衣高血圧	持続性高血圧	経過観察	要精査
学部	3,798	52	40	31	7	2	0	9	2	0	6	1	6	1
大学院	504	6	2	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1
合計	4,302	58	42	32	7	2	1	10	3	0	6	1	6	2

※ 再検査時にIII度であった大学院生は家庭血圧を実施せず、医療機関へ紹介した。

#### ③尿検査結果

	受検者数	有所見者数	再検査		結 果			病名・所見				
			対象者数	受検者数	異常なし	経過観察	要精査	異常なし	尿蛋白陽性	糖尿病(疑)	IgA腎症(疑)	不明
学部	3,462	195	184	136	103	5	28	20	1	2	1	4
大学院	439	19	16	14	9	0	5	5	0	0	0	0
合計	3,901	214	200	150	112	5	33	25	1	2	1	4

\* 有所見者 214名のうち、14名は通院中のため再検査の対象外とした。

#### ④内科診察結果

	対象者数	受検者数	病名・所見					
			心雑音	不整脈	呼吸雑音	甲状腺腫大	頸部リンパ節腫脹	貧血所見
学部	2,053	1,871	7	0	0	1	0	0
大学院	727	486	1	0	0	0	0	0
合計	2,780	2,357	8	0	0	1	0	0

\*対象者：新入生、卒年次生、新編入生

#### (4) 秋季留学生健康診断受診状況

令和4年11月9日実施

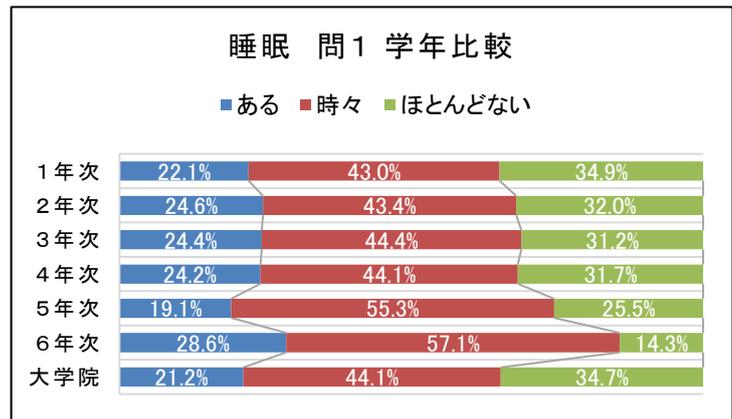
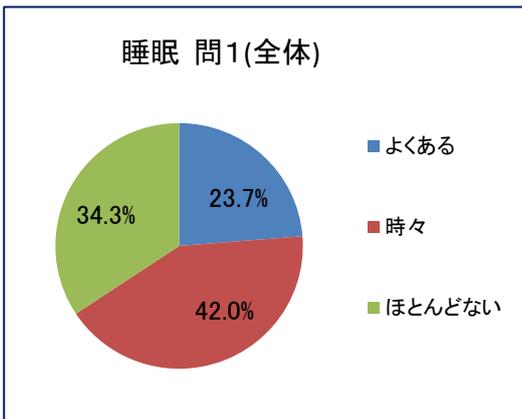
	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
正規生	19	14	5	73.7%
非正規生	45	42	3	93.3%
合計	64	56	8	87.5%

## (5) 生活問診票結果

- ・調査時期:2022年7月～11月
- ・対象者:2022年度5月1日に在籍している学生 5,147名(非正規生は除く)
- ・回収状況:2,262名(回収率44% WebClassにて実施)

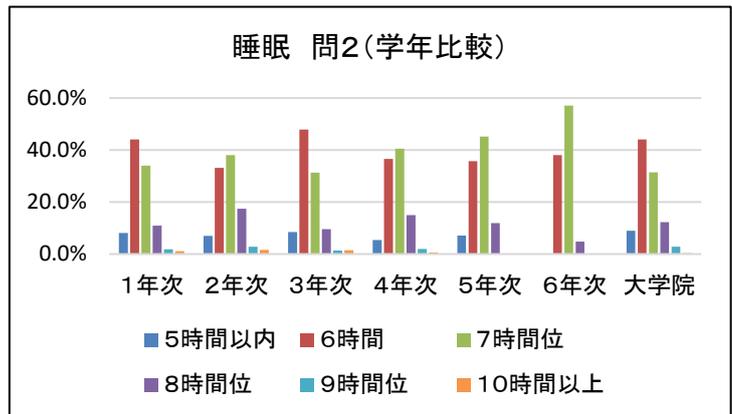
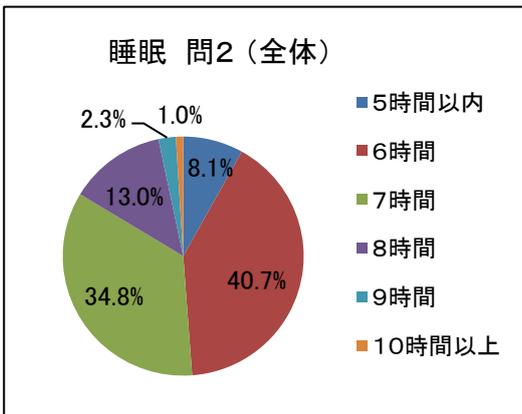
### ◆睡眠について

問1. 布団に入って眠りにつくのに時間がかかることがありますか。



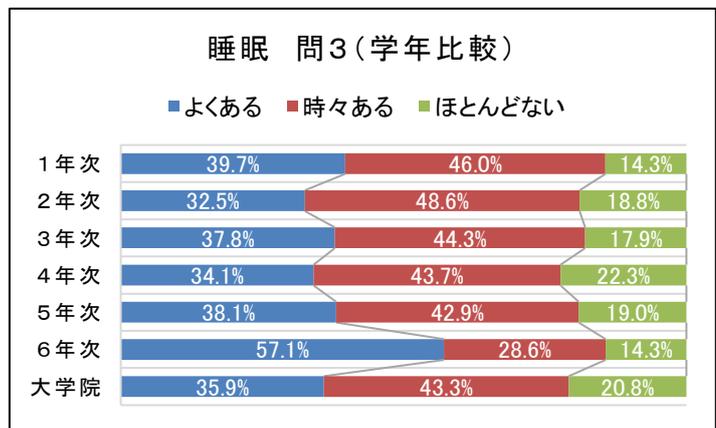
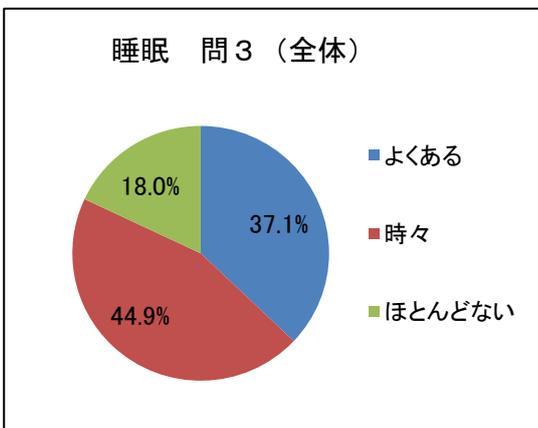
・眠りにつくのに時間がかかることが「よくある」、「時々」と答えた方が約66%でした。

問2. 睡眠時間は普段どれくらいですか。



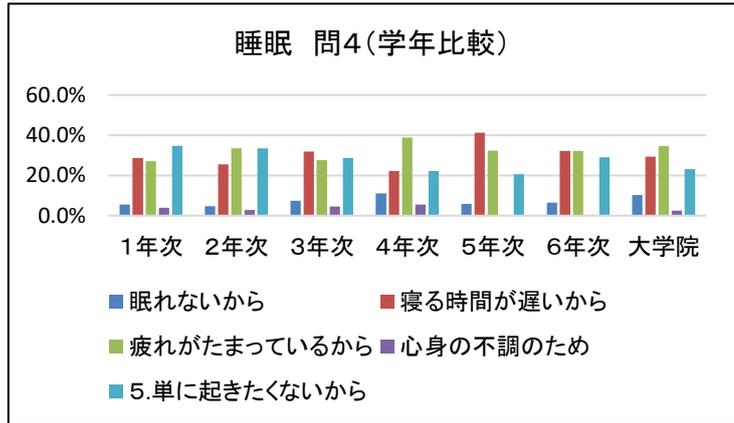
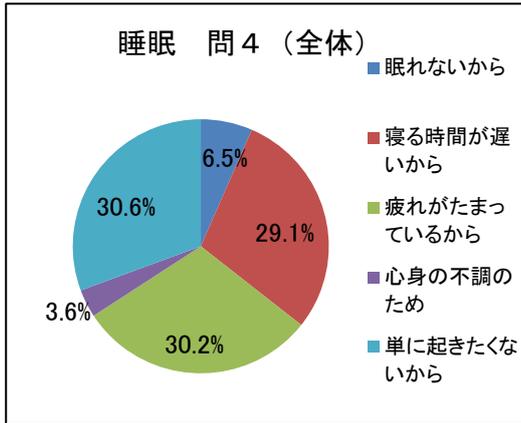
・睡眠時間は、6～7時間と答えた方が約76%でどの学年でも6時間以上の睡眠を取っている方が大多数でした。

問3. 朝、起きるのがつらいことがありますか。



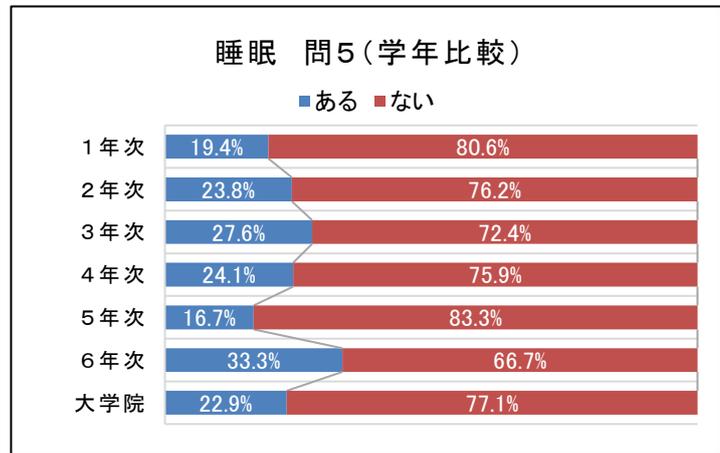
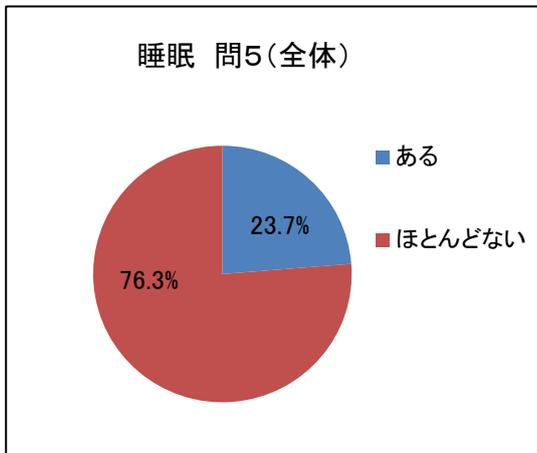
・朝起きるのがつらいことが「よくある」、「時々ある」と答えた方は82%いました。

問4. 問3で「よくある、時々ある」と答えた方へお聞きします。その理由を一つ選んでください。



・起きるのがつらい理由として、「疲れがたまっているから」と答えた方が昨年より 5.7%増えました。9割の方が6~8時間寝ていますが、睡眠が足りないと感じている方が多数いるようです。

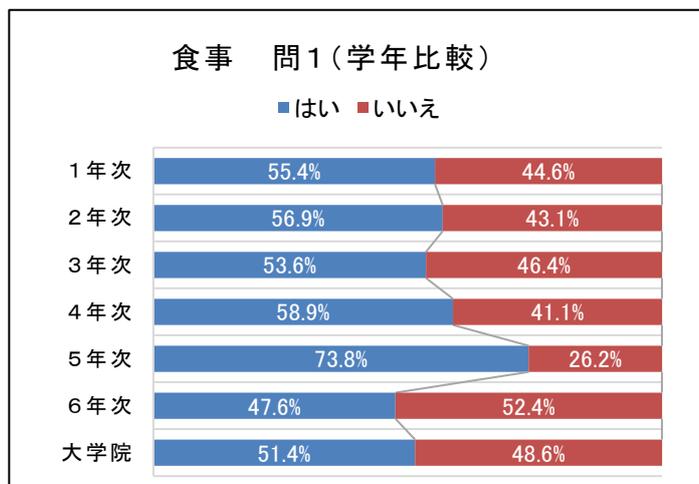
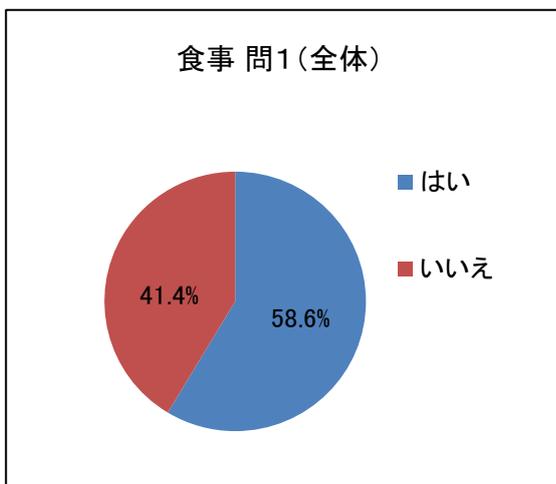
問5. 夜、眠れずに昼夜逆転することはありますか。(勉強やアルバイト、休日は除く)



・夜、眠れずに昼夜逆転することが「ある」と答えた方は約 24%いました。昨年より 5%増えています。

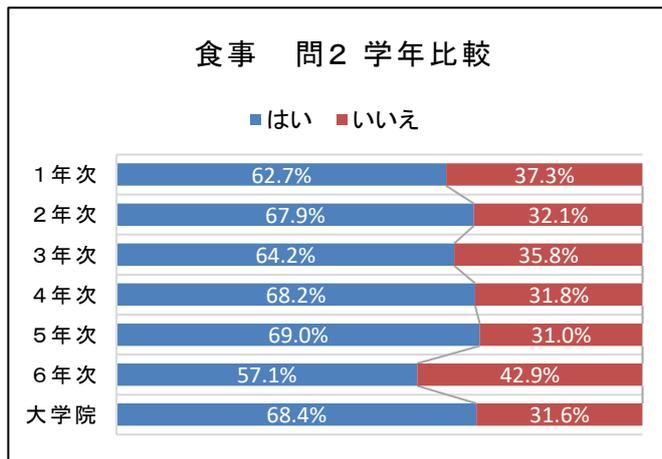
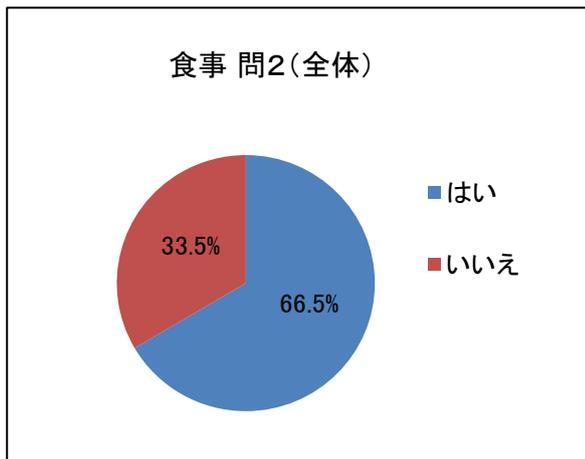
◆食事について

問 1.朝食はきちんと食べていますか。



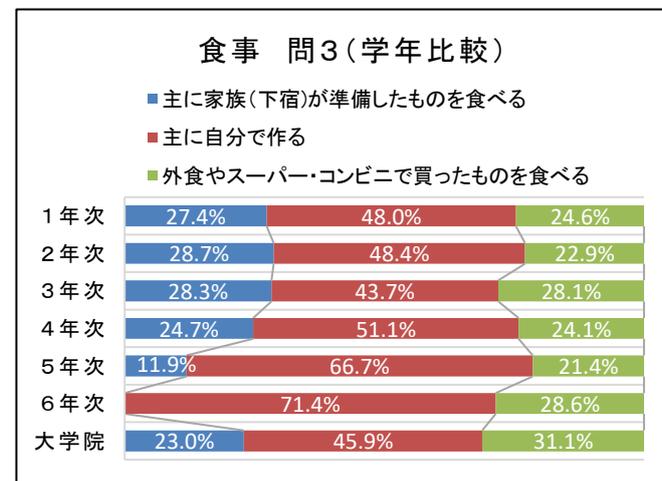
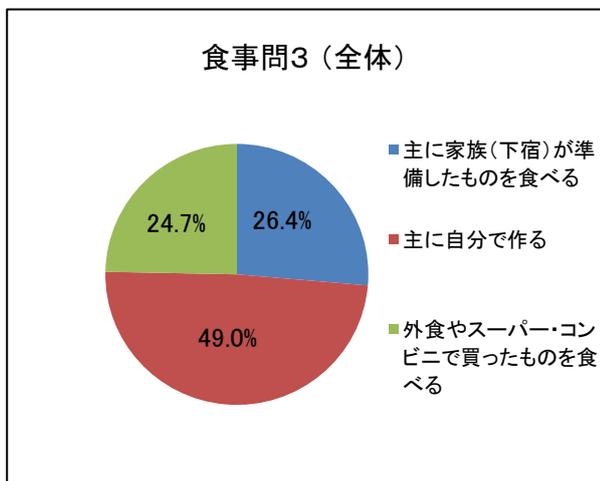
・朝食をきちんと食べると答えた方は半数以上いました。昨年とほぼ同数です。

問2. 食事はバランスを考えて食べていますか。



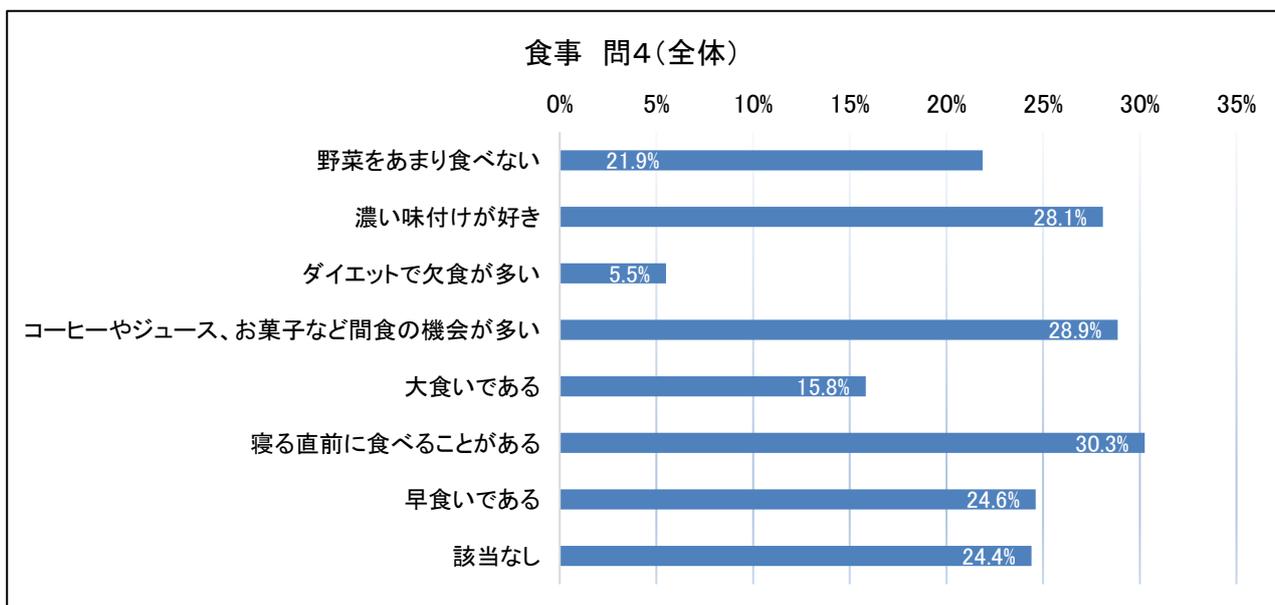
・食事のバランスを考えて食べると思った方は約67%で朝食を食べる方よりも多数いました。

問3. あなたの食事状況について当てはまるものをすべて選んでください。



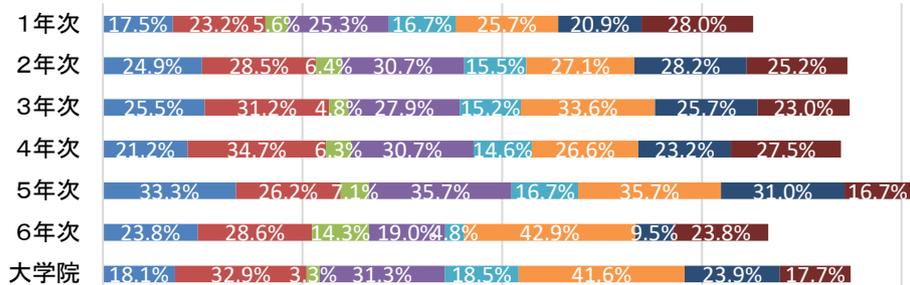
・食事状況としては、「主に自分で作る」と答えた方が全体の約半数でした。

問4. あなたの食習慣について当てはまるものがあれば選んでください。



### 食事 問4(学年比較)

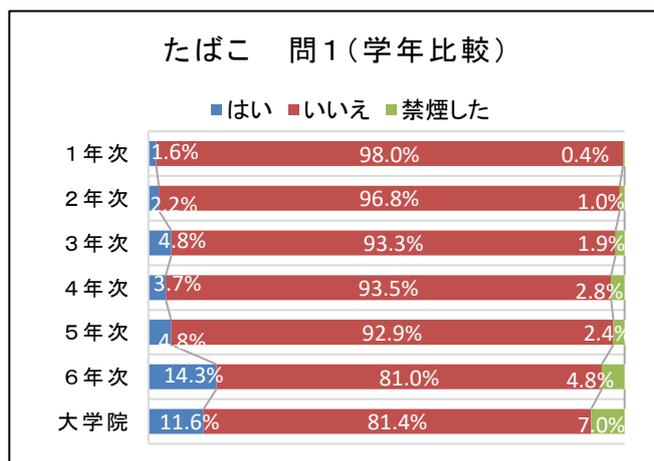
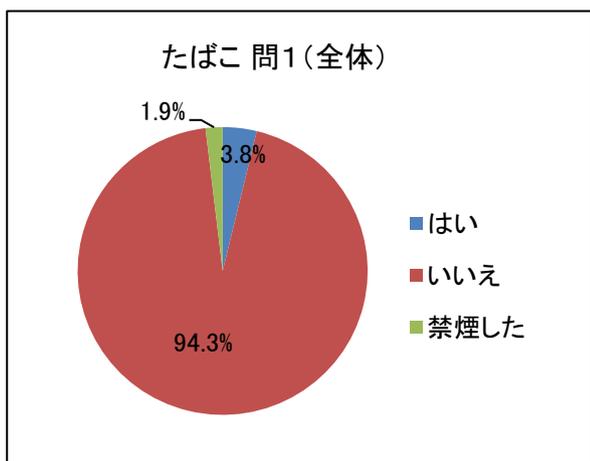
- 野菜をあまり食べない
- 濃い味付けが好き
- ダイエットで欠食が多い
- コーヒーやジュース、お菓子など間食の機会が多い
- 大食いである
- 寝る直前に食べることもある
- 早食いである
- 該当なし



・どの学年でもダイエットで欠食をすると答える割合は低く、濃い味付けを好む、間食の機会が多い、寝る直前に食べる、と答えた方が多くいました。

### ◆たばこについて

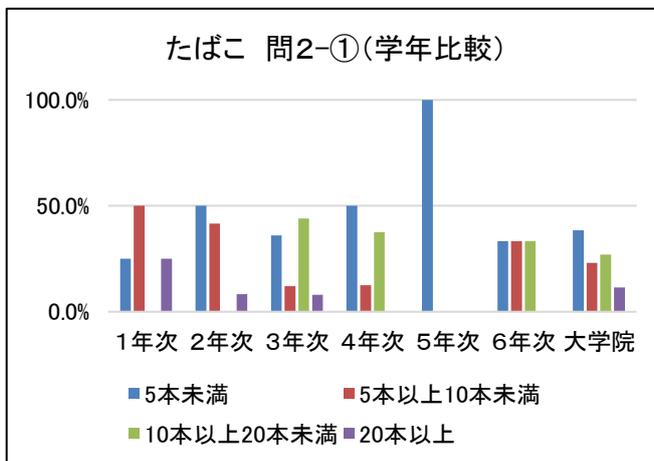
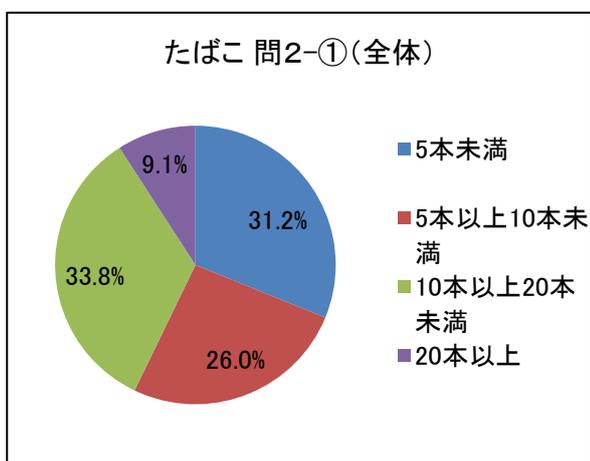
問1. あなたはたばこを吸いますか。



・「たばこを吸う」と答えた方は、全体の3.8%(84名)でした。昨年より0.3%増加しています。

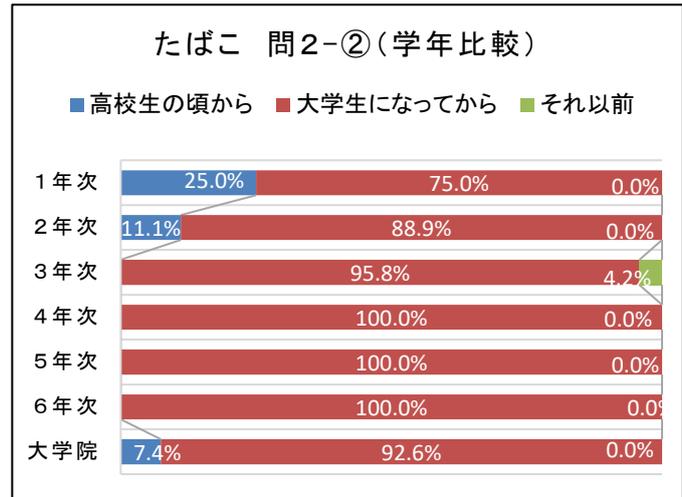
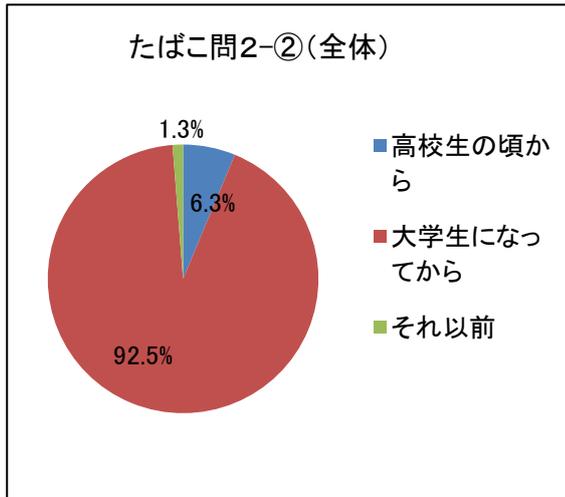
問2. 問1で「はい」と答えた方へお聞きします。

①何本位吸いますか。



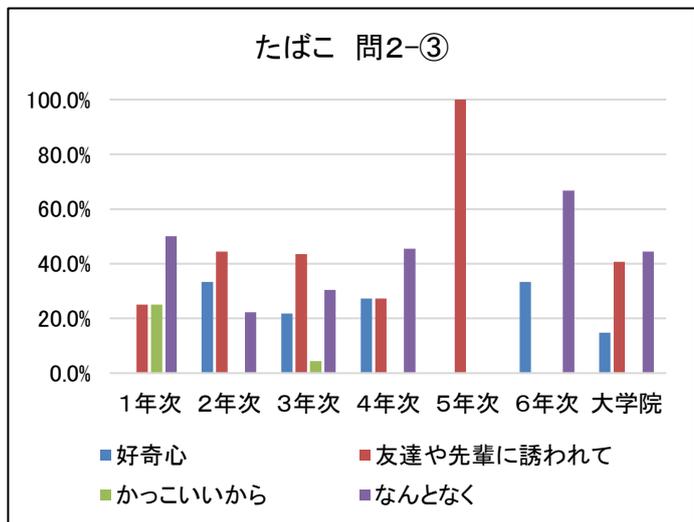
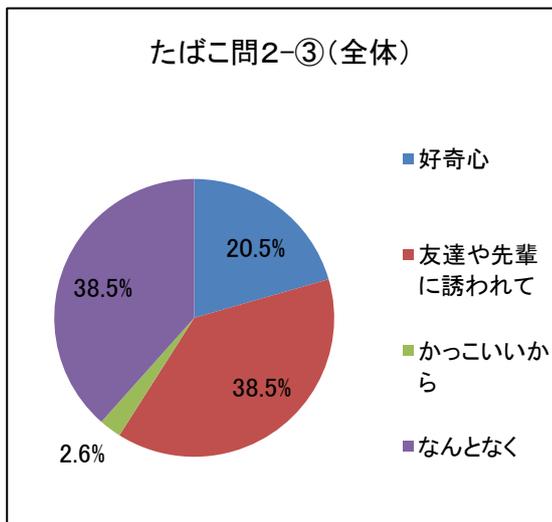
・一日の喫煙本数は、10本以上喫煙している方が約43%でした。昨年よりも10%増加しています。

②いつから吸っていますか。



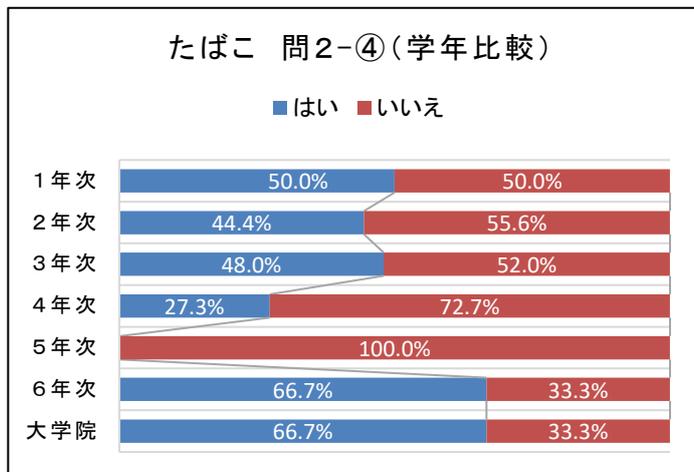
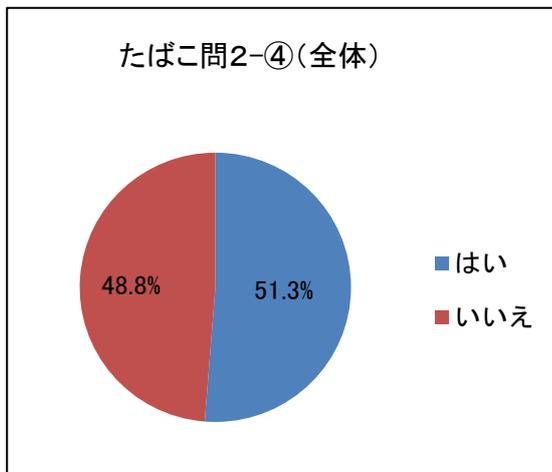
・吸い始めは「大学生になってから」と答えた方がほとんどで、約93%でした。

③吸い始めたきっかけは何ですか。



・吸い始めたきっかけは、「友達や先輩に誘われて」と「なんとなく」と答えた方が同じ割合でした。

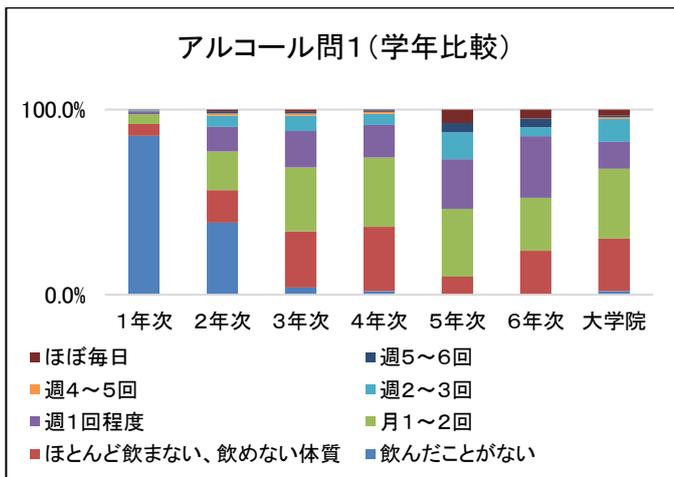
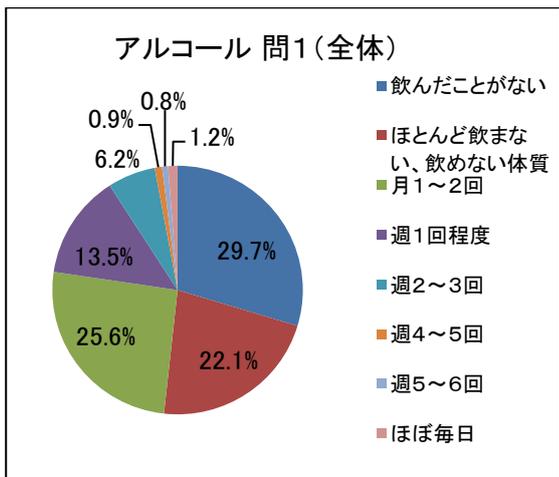
④機会があれば禁煙したいですか。



・禁煙したいと答えた方は、約51%でした。

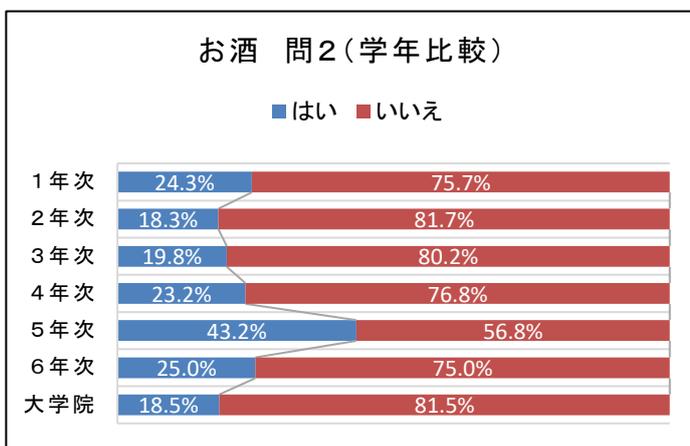
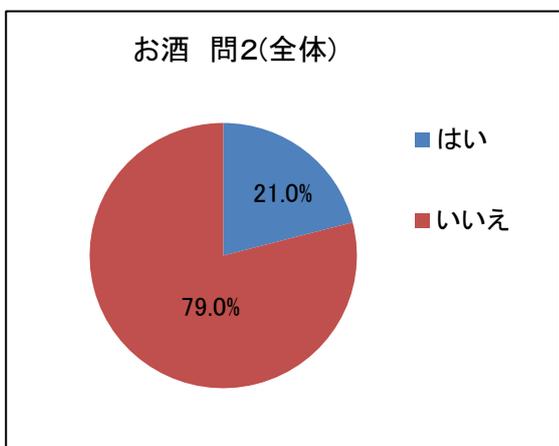
◆お酒について

問1. あなたはお酒を飲みますか。



・月1回以上飲むと答えた方は約48%でした。昨年より3%増加しています。

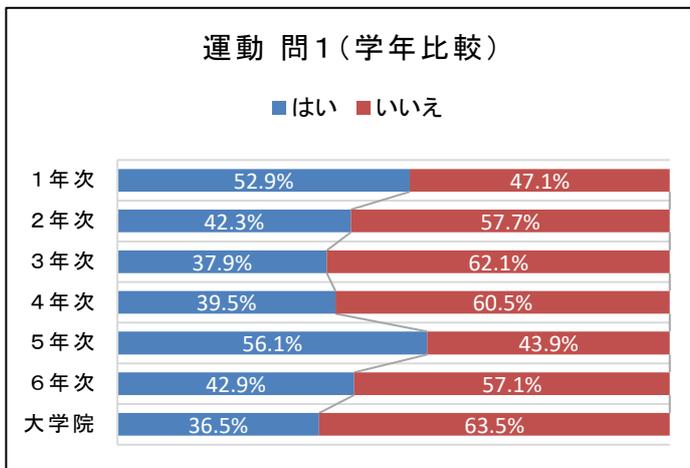
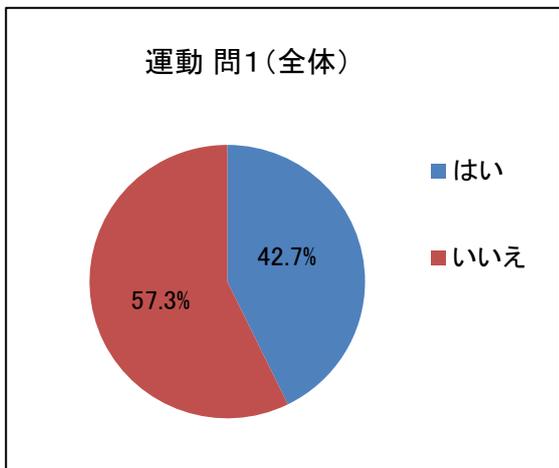
問2. 飲む方は泥酔するほど飲むことはありますか。



・泥酔するほど飲むことがあると答えた人は約21%でした。

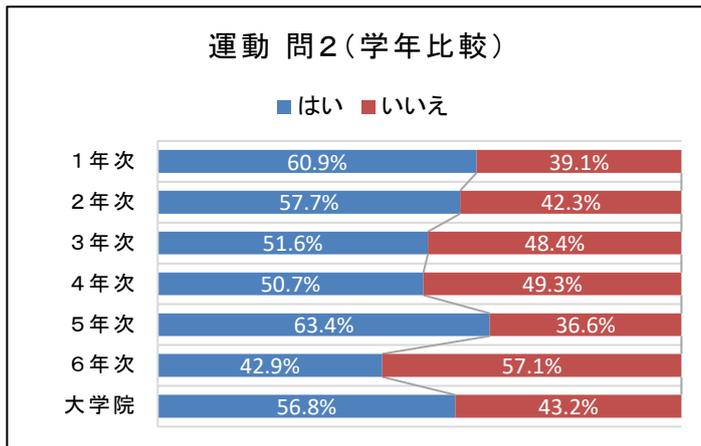
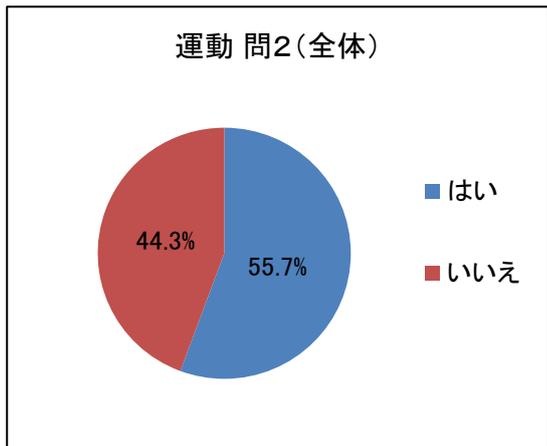
◆運動について

問1. 一回30分以上の汗を軽くかく運動を週二日以上していますか。



・週二日以上、軽い運動をしていると答えた方は約43%でした。

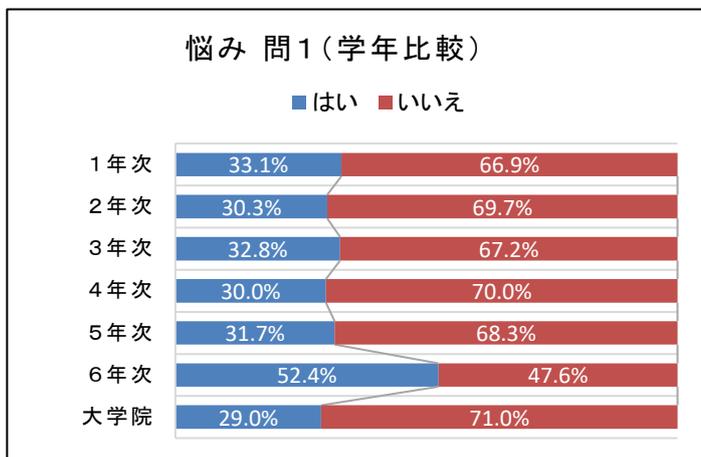
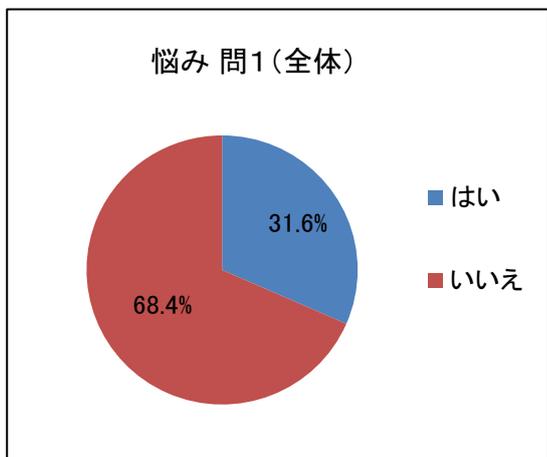
問2. 日常生活において歩行または同等の活動を一日1時間以上していますか。



・日常生活で歩行または同等の活動を一日1時間以上していると答えた方は、約56%でした。昨年より8%増加しています。

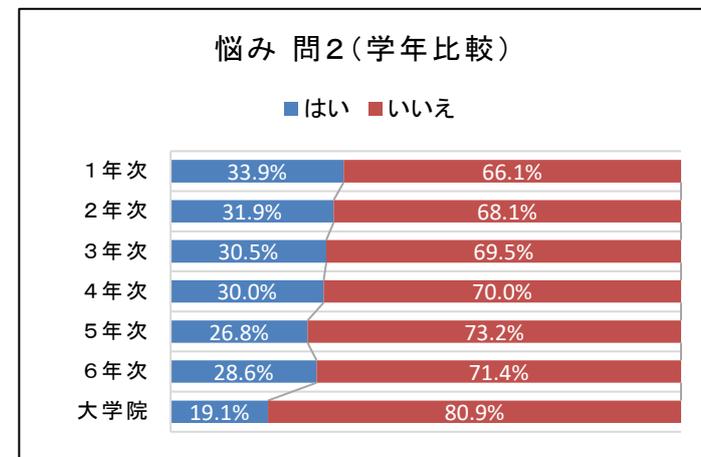
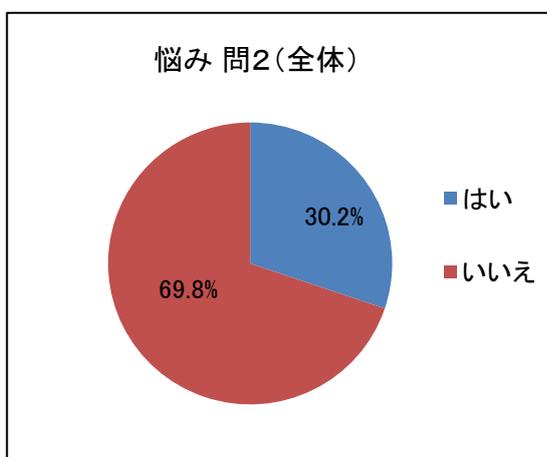
◆悩みについて

問1. 人にはなかなかいえないう悩みはありますか。



・悩みがあると答えた方は約 32%でした。昨年より5%増加しています。全ての学年で昨年よりも増加していますが、特に増加の著しかった学年は、1年次、4年次、6年次でした。

問2. 誰かに話を聞いてもらいたいと思いますか。



・「話を聞いてもらいたい」と答えた方は、約 30%でした。こちらも昨年より 5%増加しています。また、どの学年でも昨年よりも増加していますが、こちらも1年次、4年次、5年次が著しく増加していました。

## (6) 学部新生における麻疹ワクチン接種状況（医学部は除外）

	2回接種/抗体陽性/1回接種(大学入学年)者数(率)	1回接種(中1/高3)者数(率)	1回接種(幼少)者数(率)	接種なし/未提出者数(率)	抗体陽性/大学入学年接種者数(率)(再掲)
2010年	690 (86.5%)	70 (8.8%)	15 (1.9%)	23 (2.9%)	130 (16.3%)
2011年	661 (82.4%)	99 (12.3%)	10 (1.2%)	32 (4.0%)	98 (12.2%)
2012年	662 (82.4%)	105 (13.1%)	7 (0.9%)	29 (3.6%)	106 (13.2%)
2013年	717 (91.3%)	39 (5.0%)	8 (1.0%)	21 (2.7%)	64 (8.2%)
2014年	713 (92.0%)	16 (2.1%)	19 (2.5%)	27 (3.5%)	35 (4.5%)
2015年	690 (89.3%)	9 (1.2%)	44 (5.7%)	30 (3.9%)	37 (4.8%)
2016年	671 (86.2%)	9 (1.2%)	68 (8.7%)	30 (3.9%)	30 (3.9%)
2017年	698 (89.9%)	14 (1.8%)	35 (4.5%)	29 (3.7%)	45 (5.8%)
2018年	736 (90.6%)	15 (1.8%)	39 (4.8%)	22 (2.7%)	34 (4.2%)
2019年	739 (95.0%)	2 (0.2%)	13 (1.7%)	24 (1.7%)	52 (6.7%)
2020年	730 (96.2%)	0 (0.0%)	10 (1.3%)	9 (1.2%)	35 (4.6%)
2021年	746 (95.5%)	0 (0.0%)	12 (1.5%)	19 (2.4%)	17 (2.2%)
2022年	731 (94.4%)	0 (0.0%)	25 (3.2%)	16 (2.1%)	13 (1.7%)

- (注) 1) 2009-2013年は暫定的麻疹風疹ワクチン第4期接種者（高校3年生対象）が大学へ入学した年度  
 2) 2014-2018年は暫定的麻疹風疹ワクチン第3期接種者（中学1年生対象）が大学へ入学した年度  
 3) 2019年度入学者から麻疹風疹ワクチン接種が小学校入学前までの2回接種法に変更された  
 4) 2回接種者には大学入学年の接種により2回接種となった例も含む  
 5) 入学年接種は大学入学年における3月以降の接種  
 6) 麻疹抗体陽性は、EIA(enzyme immunoassay)法(IgG)で4.0以上

(まとめ)

- 2回接種/抗体陽性/1回接種(大学入学年)群及び1回接種(中1/高3)群は2022年95.0%であった。この群は麻疹発病予防に有効な群と推測され、2013年、2014年までは90%台で推移し、ほぼ集団感染防御閾値にあった。その後、麻疹風疹ワクチンの暫定的接種の終了に伴い漸減し、2016年は86.2%と低下した。2017年は89.9%と前年に比べ増加となり、以降90%台に回復した。2006年より本邦における麻疹ワクチン接種は小学校入学前までの2回接種法に変更され、この年齢層が2019年度より大学へ入学しており、ほとんどの新生が小学入学前に2回の接種を受けている。中高での接種者はいなかった。
- 抗体陽性/入学年接種群は入学時の麻疹ワクチン接種に関する問診票とワクチン接種推奨に呼応した群とみなされ、暫定的麻疹風疹ワクチン接種の施行に伴い、2010年から2016年までに16%台から3%台までと徐々に減少していたが、2017～2020年は4～6%台で推移した。2021年は2.2%、2022年は1.7%と減少しているものの、一定の割合で認められている。麻疹ウイルスは空気感染する感染力の強いウイルスであり、大学入学時の麻疹に関する問診票と必要例へのワクチン接種の勧奨は今後も継続すべきと考えられる。

## 2. 職員保健管理実施状況

### (1) 職員健康診断対象者及び検査項目

	対 象 者	検 査 項 目
一般定期健康診断	全 員	既往歴及び業務歴の調査 自他覚症状の有無の検査 身長体重計測(BMI・肥満度) 視力、聴力、血圧 尿検査(蛋白、糖、潜血、ウロビリ) 胸部X線撮影(CR撮影)
	35歳及び40歳以上	腹囲測定 貧血検査(RBC、Hb) 肝機能検査(GOT、GPT、 $\gamma$ -GTP) 血中脂質検査(LDL-CH、HDL-CH、TG) 空腹時血糖、ヘモグロビンA1c クレアチニン、尿酸 心電図検査
	40歳以上	便潜血検査(2日法) ペプシノゲン I 型・II 型 胃部X線検診(バリウム検査)
特殊健康診断	電離放射線業務従事者	問診、血液検査(末梢血)、眼、皮膚
	有機溶剤取扱者	血液検査、尿検査等
	特別化学物質取扱者	血液検査、尿検査等
	粉じん作業従事者	問診・胸部X線撮影(直接)

\*平成22年度から秋田県総合保健事業団に委託

(2) 職員一般定期健康診断受診状況（手形・保戸野キャンパス）

検査項目	対象者数			受診者数			受診率	有所見者数			有所見率
	男	女	計	男	女	計	(%)	男	女	計	(%)
胸部X線 (全員)	359	243	602	331	222	553	91.9%	2	0	2	0.4%
血圧測定 (全員)	359	243	602	331	230	561	93.2%	128	41	169	30.1%
尿検査 (全員)	359	243	602	336	231	567	94.2%	55	37	92	16.2%
肝機能 (35才,40才以上)	262	144	406	237	137	374	92.1%	98	18	116	31.0%
脂質代謝 (35才,40才以上)	262	144	406	237	137	374	92.1%	175	75	250	66.8%
糖代謝 (35才,40才以上)	262	144	406	237	137	374	92.1%	71	29	100	26.7%
貧血 (35才,40才以上)	262	144	406	237	137	374	92.1%	11	27	38	10.2%
胃部X線検診 (40才以上事前申込)	22	7	29	22	7	29	100.0%	1	0	1	3.4%
胃部検診ペプシノゲン (40才以上)	254	134	388	228	127	355	91.5%	12	5	17	4.8%
大腸検診 (40才以上)	254	134	388	222	118	340	87.6%	17	5	22	6.5%
心電図 (35才,40才以上)	262	144	406	237	137	374	92.1%	43	33	76	20.3%
人間ドック	(35才以上)			101	48	149					

\* 対象者数は、退職者・育児休業及び人間ドック受診者を除く

### (3) 特殊健康診断

#### 電離放射線健康診断

	第1回 (6月)				第2回 (12月)			
	対象者	省略	受検者	有所見者数	対象者	省略	受検者	有所見者数
職員	44	42	2	0	43	42	1	0
学生	29	24	5	0	31	27	4	0
合計	73	66	7	0	74	69	5	0

\*省略；問診で立ち入りがなく、産業医が省略できるとしたもの

#### 有機溶剤健康診断

	第1回 (6月)			第2回 (12月)		
	対象者	受検者	有所見者数	対象者	受検者	有所見者数
職員	26	26	0	24	24	2

\*要精検者は、産業医の診察および作業環境調査の上経過観察とした

#### 特定化学物質等健康診断

	第1回 (6月)			第2回 (12月)		
	対象者	受検者	有所見者数	対象者	受検者	有所見者数
職員	18	18	3	15	15	1

\*要精検者は、産業医の診察および作業環境調査の上経過観察とした

#### 粉じん作業従事者健康診断

	対象者	省略	受検者	有所見者数
職員	4	1	3	0

### 3. 保健管理センター利用状況

#### (1) 学部別・月別利用者数

学部等	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
国際資源学部	男	23	32	31	37	40	22	18	40	30	19	12	4	308
	女	11	9	11	10	9	2	16	14	10	9	7	2	110
	計	34	41	42	47	49	24	34	54	40	28	19	6	418
教育文化学部	男	3	14	11	17	7	12	7	31	23	14	12	6	157
	女	29	32	56	46	35	34	39	47	56	51	29	25	479
	計	32	46	67	63	42	46	46	78	79	65	41	31	636
医学部	男	51	8	14	19	3	1		11		7	2	41	157
	女	63	11	20	26	5	5	5	5	4	8	6	42	200
	計	114	19	34	45	8	6	5	16	4	15	8	83	357
理工学部	男	72	72	81	141	70	65	110	146	113	94	29	20	1013
	女	23	30	24	28	19	16	16	22	28	19	10	4	239
	計	95	102	105	169	89	81	126	168	141	113	39	24	1252
国際資源学 研究科	男	4	5	3	6	1	3	1	4		2	2	1	32
	女			1	6	6	1	3	7	2			2	28
	計	4	5	4	12	7	4	4	11	2	2	2	3	60
教育学 研究科	男			1	1			3		2				7
	女	8	3	3	3	3	5	7	2	3	2	1	1	41
	計	8	3	4	4	3	5	10	2	5	2	1	1	48
医学系 研究科	男													0
	女	2			1		1							4
	計	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
理工学 研究科	男	18	12	13	38	32	32	17	14	23	19	8	8	234
	女	11	8	5	9	8	5	2	9	4	3	3	1	68
	計	29	20	18	47	40	37	19	23	27	22	11	9	302
先進工学院 修士課程	男			2	1		1			1	1		1	7
	女			1										1
	計	0	0	3	1	0	1	0	0	1	1	0	1	8
学生合計	男	171	143	156	260	153	136	156	246	192	156	65	81	1,915
	女	147	93	121	129	85	69	88	106	107	92	56	77	1,170
	合計	318	236	277	389	238	205	244	352	299	248	121	158	3,085
卒業生		0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	5
職員		26	20	8	8	12	36	43	24	15	8	19	20	239
その他		0	2	0	3	0	0	0	1	1	0	0	0	7
総計		344	258	286	402	250	241	287	377	316	256	140	179	3,336

## (2) 疾病別利用者数

内科系	件数
感冒	439
頭痛	8
消化器症状(吐気、嘔吐、下痢)	21
腹痛	6
胸部痛	6
動悸、不整脈	3
過換気	3
意識消失、立ちくらみ	10
めまい	3
気胸(疑)	1
その他健康相談等	16
合計	516

外科系	件数
創傷	52
打撲	14
捻挫	13
突き指	7
筋肉痛	6
腰痛	7
肩こり	1
関節痛	4
しびれ・神経障害	4
その他	3
合計	111

耳鼻科系	件数
咽頭炎	3
アレルギー性鼻炎	1
鼻出血	1
中耳炎	1
その他	7
合計	13

眼科系	件数
結膜炎	2
眼周囲できもの	1
充血	1
その他	3
合計	7

皮膚科系	件数
帯状疱疹(疑)	2
熱傷	8
できもの	2
湿疹	2
昆虫刺傷	2
その他	9
合計	25

婦人科系	件数
生理痛	8
その他	1
合計	9

その他	件数
コロナ相談	430
アルコールパッチテスト	3
身体計測機器利用	476
ホール利用	43
休養室利用	33

### (3) 健康相談件数

	学生	職員	その他	延べ数(件)
精神科	442	44	1	487
内科	94	157	1	252
カウンセリング	495	38	0	533
看護師	870	0	10	880
合計	1,901	239	12	2,152

### (4) 学生相談 相談者内訳

相談者	今年度新規	継続	延べ数
本人	109	57	1,020
教員	9	2	45
事務	0	1	12
両親、家族	0	7	35
カンファレンス	0	0	1
友人	0	0	1
合計	118	67	1,114

### (5) 学生相談 来談方法

相談方法	今年度新規	継続者	延べ数
来所	117	56	1,009
電話	0	11	87
メール(手紙)	1	0	15
その他	0	0	3
合計	118	67	1,114

## (6) 学生相談 相談内容内訳

	進路・修学	就職	心理・性格	対人関係	心身の不調	ハラスメント	研究・論文	問題行動	学生生活	学費・生活費	その他	合計
学部	233	27	42	39	338	0	12	1	142	0	62	896
大学院	40	4	14	7	64	0	6	0	21	0	6	162
合計	273	31	56	46	402	0	18	1	163	0	68	1,058

進路・修学：不登校や研究室に行けない、不本意入学等、学業に関する相談

心理・性格：自分は発達障害なのではないか、個性、性格、気質等の相談

心身の不調：やる気が起きない、不眠、食欲がないなど心身に影響のある状態の相談

学生生活：一人暮らし、アルバイト等学業問題以外の相談

## (7) 健康診断証明書 発行内訳

	就職	進学・受験	奨学金申請	資格取得	実習等	大会出場	アルバイト他	発行数
国際資源学部	71	3	2	3	1	1	4	85
教育文化学部	90	3	0	2	383	34	16	528
医学部	321	15	8	45	13	0	16	418
理工学部	212	2	1	0	32	12	7	266
国際資源研究科	25	0	1	0	0	0	0	26
教育学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0
医学研究科	2	0	0	0	0	0	0	2
理工学研究科	125	0	1	1	0	0	6	133
先進ヘルスケア工学院	4	0	0	0	0	0	0	4
発行数	850	23	13	51	429	47	49	1,462

(8) 紹介状発行内訳

	学生	職員	合計
精神科	2	0	2
内科	60	7	67
合計	62	7	69

## IV 安全衛生活動報告

労働安全衛生法に基づき、センター医師2名は産業医(手形・保戸野キャンパス)、看護師1名は衛生管理者(手形キャンパス)として、職員の安全衛生管理業務を行っている。主な内容については以下の通り。

### 1. キャンパス内定期巡視及び安全衛生委員会への出席

定期的にキャンパス内巡視を実施し、毎月1回開催される安全衛生委員会へ出席した。

### 2. 職員定期健康診断事後措置(保健指導)

職員一般健康診断、特殊健康診断等の結果に基づく就業上の措置の判定を行い、産業医が必要と認めた職員に対して、面談による保健指導を行った。

保健指導の内容は、日常生活面での指導、健康管理に関する情報の提供、再検査もしくは精密検査、治療のための受診の勧奨など。

### 3. 長時間労働者面接

「時間外労働及び休日労働に関する労使協定」により、1ヶ月45時間を超えて時間外労働を命じられた職員について、問診、診察、心電図等の産業医による面接を実施した。

面接対象者は、1ヶ月80時間を超える者は全員、その他はチェックリスト提出により、希望者と産業医が必要と認めた者とした。

### 4. 高ストレス者面接

「労働安全法に基づくストレスチェック制度」により、高ストレス者として選定され、面接指導を受ける必要があると実施者が認めたものに対して、労働者からの申し出に応じて医師による面接指導を実施した。

### 5. 病休者の復帰前面談

「病休者と産業医の復帰前面談システム」により、病休者が職場復帰をする前に、産業医が面談を実施した。

## V 教育・研究活動報告

### 1. 学生講義

#### (1) 教養教育科目

大学生と健康～上手に生きるための基礎知識～〔Web授業:オンデマンド型〕

前期	4月7日 (木)	第1回	飲酒の害について	伏見 雅人
		第2回	高血圧とその関連疾患	佐野 正明
	4月14日 (木)	第3回	脳と心の発達	伏見 雅人
		第4回	トラウマとPTSD	伏見 雅人
	4月21日 (木)	第5回	エイズと他の感染症	佐野 正明
		第6回	睡眠とからだのリズム	太田 英伸
	4月28日 (木)	第7回	海外渡航と感染症	佐野 正明
		第8回	神経症と抑うつ	伏見 雅人
	5月12日 (木)	第9回	生活環境とアレルギー	佐野 正明
		第10回	救急・救命	奥山 学
	5月19日 (木)	第11回	大学生のメンタルヘルス	伊藤 麻里
		第12回	喫煙の害について	伏見 雅人
	5月26日 (木)	第13回	女性のやせ願望と食行動異常	筒井 幸
		第14回	がんの予防	佐野 正明
	6月2日 (木)	第15回	ストレスとうつ病	伏見 雅人
		第16回	テスト	伏見 雅人

後期	10月6日 (木)	第1回	飲酒の害について	伏見 雅人
		第2回	高血圧とその関連疾患	佐野 正明
	10月13日 (木)	第3回	脳と心の発達	伏見 雅人
		第4回	トラウマとPTSD	伏見 雅人
	10月20日 (木)	第5回	エイズと他の感染症	佐野 正明
		第6回	睡眠とからだのリズム	太田 英伸
	10月27日 (木)	第7回	海外渡航と感染症	佐野 正明
		第8回	神経症と抑うつ	伏見 雅人
	11月10日 (木)	第9回	生活環境とアレルギー	佐野 正明
		第10回	救急・救命	奥山 学
	11月17日 (木)	第11回	大学生のメンタルヘルス	伊藤 麻里
		第12回	喫煙の害について	伏見 雅人
	11月24日 (木)	第13回	女性のやせ願望と食行動異常	筒井 幸
		第14回	がんの予防	佐野 正明
	12月1日 (木)	第15回	ストレスとうつ病	伏見 雅人
		第16回	テスト	伏見 雅人

## (2) 医学部講義

R4.5.19	木	公衆衛生・精神保健、地域精神医療	伏見 雅人
R4.5.27	金	びまん性肺疾患（3年次）	佐野 正明
R4.5.27	金	胸膜・縦隔疾患（3年次）	佐野 正明
R4.6.3	金	呼吸器疾患の症候と病態（4年次）	佐野 正明
R4.9.13	火	保健と福祉の制度 精神保健	伏見 雅人

## (3) 他大学講義

R4.10.27	木	病態生理学 呼吸器疾患	佐野 正明	秋田栄養短期大学講義
----------	---	----------------	-------	------------

## 2. 禁煙支援システム(禁煙外来)

【対象】 禁煙を希望する学生及び教職員喫煙者

【方法】 ニコチン依存度(Fagerstrome Test)に基づくニコチン貼付薬漸減療法

【受診状況】 令和4年度受診者 1名(学生1名)

### 3. 講演会等実施状況

日付	講演テーマ	講師名	会場・派遣先
R4.4.1	令和4年度国立大学法人秋田大学新採用職員研修 「ストレス・コーピング(セルフケア)について」	伏見雅人	秋田大学地方創生センター 2号館大セミナー室、他
R4.4.5	令和4年度新入生オリエンテーション 「健康管理について」	伏見雅人	秋田県立武道館 秋田大学(入学式終了後)
R4.4.7	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.4.18	石綿作業主任者技能講習 「健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.5.26	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.6.15	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 「酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急そ生に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.7.7	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.7.28	2022年度労働安全衛生のための講演会 「コロナ禍における ストレスケアについて」	伏見雅人	秋田大学 オンライン(Zoom)開催
R4.8.3	秋田産業保健総合支援センター産業医研修会 「コロナ禍における職場のメンタルヘルスについて」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター
R4.8.22	石綿作業主任者技能講習 「健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.8.23	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「職場のメンタルヘルス ～ コロナ禍におけるストレスケアについて」	伏見雅人	秋田県総合保健センター (Web研修) 秋田産業保健総合支援センター
R4.9.15	令和3年度理工学研究科FD研修会 「大学におけるハラスメントの防止に向けて」	伏見雅人	秋田大学理工学部1号館 第2会議室 オンライン(Zoom)開催
R4.9.20	自殺予防声かけボランティア養成講座 「こころの健康と自殺の関係 ～うつ病のサインと関わり方～」	伏見雅人	本荘保健センター 由利本荘市

日付	講演テーマ	講師名	会場・派遣先
R4.9.27	石綿作業主任者技能講習 「健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.10.6	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.10.11	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「職場におけるハラスメント防止について」	伏見雅人	秋田県総合保健センター (Web研修) 秋田産業保健総合支援センター
R4.10.12	石綿作業主任者技能講習 「健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.11.9	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 「酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急そ生に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.11.14	石綿作業主任者技能講習 「健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.12.5	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R4.12.21	令和4年度 秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻第2回 FD研修会 「大学におけるハラスメントの防止に向けて」	伏見雅人	秋田大学 オンライン (Zoom) 開催
R5.2.8	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 「酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急そ生に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R5.3.11	第22回秋田呼吸リハビリテーション懇話会 ベーシックコース研修会 呼吸不全の病態と呼吸管理について	佐野正明	秋田呼吸リハビリテーション 懇話会 WEB開催
R5.3.16	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「職場のメンタルヘルス ～知っておきたい精神疾患の基礎知識～」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター
R5.3.23	石綿作業主任者技能講習 「健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R5.3.23	令和4年度 秋田県医師会うつ自殺予防対策研修会・産業医 研修会 「メンタルヘルス対策 ―若者が抱える問題について―」	伏見雅人	プラザ都 (能代市) 秋田県医師会

## 4. 研究報告

第 59 回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会 一般研究発表

### 「本学学生における健康・生活実態調査結果の 新型コロナウイルス感染症発生前後での比較」

秋田大学保健管理センター

○佐野 正明、安保 智秋、藤原 友紀子、荻原 佐智代、伏見 雅人

本学学生における健康・生活実態調査をコロナ禍前の 2019 年、コロナ発生後 6 か月の 2020 年、コロナ発生後 1 年 7 か月の 2021 年で比較・検討した。対象は各年度 4 月時点で在籍している本学学生、方法は健康生活問診表（2019、2020 年度は紙媒体、2021 年度は WebClass）を用いて行った。調査対象人数、調査期間、回収率はそれぞれ、2019 年度 5115 名、2019 年 4 月～5 月、83.5%。2020 年度 5095 名、2020 年 7 月～10 月、58.6%。2021 年度 5144 名、2021 年 8 月～10 月、47.3%であった。調査の項目は①睡眠の状況、②食事摂取の状況、③飲酒の状況、④喫煙の状況、⑤悩みの状況である。

睡眠については、睡眠時間はコロナ禍後で、7 時間以上が 50%以上（2019 年 47.6%、2020 年 55.5%、2021 年 57.4%）になっている。「夜、眠れずに昼夜逆転することはある」とする割合は、2019 年（20.3%）、2020 年（20.8%）に比べ、2021 年は 25.5%と増加した。オンライン講義など通学不要の不規則な生活の関与が示唆される。

食事については、朝食をきちんと摂っている割合は 2019 年（61.8%）、2020 年（69.6%）に比べ、2021 年（58.5%）と低下し、これも通学不要の不規則な生活の関与が示唆される。「外食やコンビニで買ったものを食べる」割合が 2019 年（27.4%）、2020 年（19.3%）、2021 年（22.8%）とコロナ禍後で減少しており、密をさけること、ステイホーム等の影響が示唆される。

喫煙については、「喫煙する」割合は、コロナ前は 5～6%であったが、コロナ後 2020 年（3.8%）、2021 年（3.5%）と減少しており、一方で「禁煙した」が 2019 年（1.5%）、2020 年（2.2%）、2021 年（2.5%）とコロナ禍後に増えた。喫煙の契機について「友人や先輩に誘われて」が 2019 年（27.5%）、2020 年（26.9%）、2021 年（35.8%）と、コロナ禍で人との関りを求めるためか、コロナ禍が長く経過した 2021 年に増加した。

飲酒については、飲酒の有無や、酒量の傾向は不変であった。

運動については、「歩行または同等の活動を一日 1 時間以上する」割合が、2019 年（62.1%）、2020 年（46.4%）、2021 年（47.4%）とコロナ後で減少し、運動不足の傾向が認められた。外出制限等の関与が示唆された。

悩みの状況については、「人に言えない悩みのある」割合は 2019 年（13.3%）、2020 年（22.9%）、2021 年（27.0%）と増加した。「誰かに話しを聞いてもらいたい」割合は 2019 年（15.5%）、2020 年（22.7%）、2021 年（25.1%）と増加した。ステイホームにより、友人や同級生と関わる機会が減っていることが、コロナ禍の学生のメンタルヘルスに影響を及ぼしている可能性が示唆される。

以上、新型コロナウイルス感染症により変化した学生の生活様式は、健康・生活実態調査においては、学生の食事、睡眠、喫煙、運動、悩みに影響を及ぼしている傾向が認められた。新型コロナウイルス感染症による、ステイホーム、オンライン授業、運動不足、睡眠の不規則、といった消極的となるような学生生活の変化は、メンタルヘルスに影響を及ぼしている可能性が考えられた。

## VI 新型コロナウイルス感染防止対策について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前年度に引き続き感染防止対策を継続し、発熱等の体調不良時の対応については、対応フロー図（資料1）を作成し周知した。

### ➤ センター内の感染防止対策

- ・受付、事務室、相談室、などに飛沫感染防止のためのアクリル板の設置
- ・入り口および館内数カ所にアルコール手指消毒液の設置
- ・非接触型体温計（サーマルカメラ）による入館時の体温測定
- ・スタッフおよび来所者の不織布マスク着用
- ・発熱等体調不良者の対応時にインターホンを活用
- ・毎朝の環境整備時などに次亜塩素酸水(iPOSH)にて消毒

### ➤ 感染防止についての指導と啓発

- ・不織布マスクの着用、手洗いやうがい、こまめな消毒、換気、密を避けるなど、感染防止対策について、「健康だより」や「a.net」などで啓発した。
- ・学内（教室等）の消毒やその他感染防止対策についての助言を行った。

### ➤ 体調不良者への助言や指導および健康相談について

- ・体調不良の報告フォームを保健管理センターホームページ上に掲載し、報告のあった体調不良者に対し受診方法や体調管理などについて助言や指導を行った。
- ・体調が回復するまで健康観察を継続させ、回復したことが確認できるまで電話やメールで健康状態を確認し、登校（出勤）可否の判断を行った。
- ・体調全般に関する健康相談や、感染への不安などの相談にも対応した。

### ➤ 学生のメンタルヘルス対策について

- ・メンタル不調を訴える学生からの相談に随時対応した。
- ・「こころとからだの健康調査」を基に、希望者に対し診察やカウンセリングを実施した。
- ・学内の他の相談窓口や学務担当職員および教員などと連携し、メンタル不調をきたしている学生の診察やカウンセリングを実施した。

## 体調不良時の対応について

令和4年12月1日  
保健管理センター

今年の冬は、季節性インフルエンザとコロナ感染症の同時流行が危惧されています。37.5℃以上の発熱や喉の痛み、咳などの風邪症状が生じた場合や体がだるく、体調に不安を感じる場合は、登校せずに自己検査をするか、病院受診をして症状がなくなるまでは、療養してください。発熱後、すぐに解熱したとしても、再び発熱や風邪症状が現れる可能性があるため、48時間経過するまでは登校を控えてください。

体調不良に備えて、事前に準備しておきましょう！

- ★新型コロナウイルス抗原定性検査キット
- ★体温計
- ★解熱・鎮痛剤等
- ★日持ちする食料、イオン飲料

### ◎発熱等の感染症の兆候が現れたら・・・

コロナ抗原検査キット  
で自己検査

基礎疾患がある、症状が重い場合等  
**受 診**

相談先に困ったら…

**総合案内窓口へ（秋田県）**

8時～17時	018-895-9176
17時～翌8時	018-866-7050

#### 注意

- ・自分で購入したキットで検査する場合は【**体外診断用医薬品**】あるいは【**第1類医薬品**】と表示されたものを選びましょう。
- ・受診を希望する方は、あらかじめ受診の可否を電話で確認してください。
- ・体調不良、受診の相談は、保健管理センターでも対応しますので、電話でご相談ください。

#### ～連絡をお願いします～

体調不良で欠席する場合、コロナウイルス陽性、インフルエンザ陽性の場合、保健管理センターまで**報告**をお願いします。  
また、講義を欠席する場合は、担当教員へ連絡してください。

保健管理センター 018-889-2955

